

【英検®準1級】要約問題 4/8

Name: _____ / Date: _____ Score: ___/8 ⌚ 15 min

🎯 目標得点 12 / 16 以上

【A】英検®準1級型 要約問題

- Read the article below and summarize it in your own words as far as possible in English.
- Summarize it between 60 and 70 words.
- Write your summary in the space provided on Side A of your answer sheet. Any writing outside the space will not be graded.

In many countries, companies are introducing shorter workweeks, such as four-day work schedules. Supporters believe workers can maintain productivity while gaining more free time. As work styles continue to change, many people are discussing whether shorter workweeks should become more common.

Advocates argue that shorter workweeks may improve workers' mental health and reduce stress. Employees with more free time may spend more time with family, exercise more often, and feel more satisfied with their lives. Some companies also report that workers become more efficient because they try to use their limited working hours effectively.

However, critics are concerned about possible disadvantages. Some businesses may struggle to maintain customer service with fewer working days. In addition, workers in certain industries may need to work longer hours each day, which could create new stress. Others worry that smaller companies may find it difficult to introduce such systems because of increased costs.

※東大型 日本語要約問題

上の英文を読み、その内容を70～80字の日本語で要約せよ。句読点も字数に含める。

解答用紙

Side A 英検®準1級型 要約 語数指定:60~70語

※Side B 東大型 日本語要約 字数指定:70~80字

解答に当たっての注意点

【A】英検®準1級型 英語要約

- ① 3文構成を守る:1文目=話題、2文目=利点、3文目=欠点+結論。
- ② 本文の丸写しを避ける:4語以上続けて写さず、動詞・形容詞を中心に言い換える。
- ③ 具体例を書きすぎない:bicycle lanes や bike-sharing services は improving infrastructure に圧縮する。
- ④ 利点・欠点は2~3点に整理する:利点=環境・交通・健康、欠点=安全・駐輪・車との対立。
- ⑤ However などに対比を明確にする:利点から欠点へ移る論理を示す。
- ⑥ 60~70語を厳守する:短すぎると内容不足、長すぎると指示違反になる。

- ⑦ 主語と動詞を明確にする:長すぎる文を避け、読みやすい英文にする。

【B】東大型 日本語要約

- ① 1文でまとめる:現状・利点・課題・結論を一文に統合する。
- ② 賛否+結論を入れる:自転車利用の拡大、利点、課題、調整の必要性を落とさない。
- ③ 具体例は削る:自転車レーンやシェアリングは書かず、環境・健康・安全性などに抽象化する。
- ④ 「一方」を使う:利点と課題の対比を明確にする。
- ⑤ 結論を入れる:「各交通主体の調整が求められている」まで書く。
- ⑥ 70~80字を厳守する:字数条件から外れないようにする。
- ⑦ 名詞中心で圧縮する:「利点」「課題」「対立」「調整」などの語を使う。

解答・解説

【A】英検®準1級型 解説

この要約は、本文の3段落構成をそのまま3文構成に整理している。第1文では、労働時間短縮制度が広がっていることと、それが社会的議論の対象になっている点をまとめている。本文中の *four-day work schedules* は具体例であるため、要約では *shorter workweeks* と抽象化している点が重要である。

第2文では、第2段落の利点を整理している。本文では「精神的健康」「ストレス軽減」「家族との時間」「運動」「生活満足度」「効率向上」などが述べられている。しかし、これらをすべて列挙すると語数超過の原因になるため、*reduce stress / improve mental health / increase efficiency* のように圧縮している。特に *family* や *exercise* を直接書かず、*mental health* や *satisfaction* のような上位概念へまとめている点は、要約として効果的である。

第3文では、企業側や労働者側の問題点を整理している。顧客対応の維持は *difficulties maintaining services*、費用増加は *higher costs*、長時間労働化は *longer daily working hours* と整理している。また、本文最後の「小規模企業には導入が難しい」という内容も *higher costs* に含めて圧縮しており、細部を削りながら論点を維持できている。英検型としては、「制度導入 → 利点 → 問題点」の流れが明確で、抽象化のバランスが良い答案である。

【A】英検®準1級型 模範解答①

As shorter workweeks become more common, many people are discussing their effects on work and daily life. Supporters say fewer working days can reduce stress, improve mental health, and increase efficiency. However, critics argue that companies may face difficulties maintaining services, higher costs, and longer daily working hours for employees.

語数:60語

ポイント①

- ・「制度導入→利点→問題点」の3文構成が明確
- ・*mental health / efficiency* を中心に利点を圧縮
- ・企業側の問題まで回収し、論理が安定している

【A】英検®準1級型 模範解答②

The spread of shorter workweeks has become an important issue in modern workplaces. Proponents believe fewer working days can improve workers' well-being while helping them work more efficiently. On the other hand, opponents point out problems including reduced customer service, longer working hours in some industries, and financial difficulties for smaller companies.

語数:60語

ポイント②

- ・*has become an important issue* のテンプレを使用
- ・*well-being* で複数の利点を抽象化
- ・*financial difficulties* により小規模企業問題を圧縮

【A】英検®準1級型 ダメ解答

Some companies use four-day workweeks because workers want more free time and holidays. Workers can spend time with family and exercise more often. However, companies may have problems because workers sometimes need to work longer hours and customers may not be happy with fewer business days today.

語数:60語

ダメなポイント

- ・*holidays* など本文にない内容が混入している
- ・*today* が不自然な語数調整になっている
- ・「生産性」「コスト」など本文の重要論点が不足
- ・*family / exercise* など具体例に寄りすぎており、抽象化が弱い
- ・全体的に説明文寄り、要約としての整理が不足している

【B】東大型 日本語要約 解説

この英文の中心は、「労働時間短縮によって生活の質が向上する可能性がある一方、企業運営には新たな課題も生じる」という点にある。したがって東大型要約では、「利点」と「課題」を対比させたいうえで、最後に慎重な検討が必要であるという流れを一文に統合する必要がある。

第 1 段落では、短い労働時間制度が広がり、社会的議論の対象となっていることが述べられている。しかし、*four-day work schedules* のような具体例は削り、「労働時間短縮」や「短い労働制度」とまとめるのが適切である。

第 2 段落では、「精神的健康」「生活満足度」「効率向上」などの利点が述べられている。模範解答では、これらを「精神的健康や生活満足度の向上」と整理し、細かな具体例を削っている。東大型では、このように複数の具体例を一つの抽象概念へまとめる力が重要になる。

第 3 段落では、「業務維持」「費用増加」「長時間労働化」が課題として挙げられている。模範解答では、「企業側には業務維持や費用増加などの課題」と整理し、最後に「慎重な検討が必要」と結論化している。この問題では、①制度拡大、②生活面の利点、③企業側の課題、④慎重な導入、の 4 要素をバランスよくまとめることが重要である。

【B】東大型 日本語要約 模範解答①

労働時間短縮は、精神的健康や生活満足度の向上につながる一方、企業側には業務維持や費用増加などの課題もあり、導入には慎重な検討が必要である。

字数:79 字

ポイント①

- ・「利点→課題→結論」の流れが明確
- ・「生活満足度」で複数の具体例を圧縮
- ・慎重な検討まで入っており論の着地点がある

【B】東大型 日本語要約 模範解答②

短い労働制度は、働く人の健康改善や効率向上に役立つ可能性があるが、企業側には費用負担や業務維持の問題もあり、導入には課題が残されている。

字数:77 字

ポイント②

- ・「健康改善や効率向上」で利点を整理
- ・「費用負担や業務維持」で企業側課題を圧縮
- ・「課題が残されている」で結論を自然に処理

【B】東大型 日本語要約 ダメ解答

週休三日制では自由時間が増えて生活が楽しくなるが、会社によっては仕事が大変になる場合もある。

字数:51 字

ダメなポイント

- ・字数不足で大幅減点対象
- ・「精神的健康」「生産性」「費用負担」など重要論点が不足
- ・「生活が楽しくなる」が幼く、抽象度が低い
- ・企業側課題が曖昧で、論理展開が弱い
- ・結論部分がなく、東大型要約として論の着地点が不足している